

# 平成 29 年度 「大学生のための資格業ガイダンス」報告

日時 平成 29 年 9 月 27 日(水) 12:30 ~ 15:30  
場所 愛知大学名古屋キャンパス  
会場 講義棟 2 階 学生ホール  
調査士ブースを訪れた学生・・・2 名



名古屋自由業団体連絡協議会「大学生のための資格業ガイダンス」が今年 6 月の愛知学院大学、名城大学に引き続き、愛知大学名古屋キャンパスにおいて 9 業種が参加して開催されました。

愛知大学名古屋キャンパスは 2012 年 4 月にささしまライブ 24 地区に開校した法学部、経済学部、経営学部などの文系が中心のキャンパスのため、他業種に比べ土地家屋調査士を訪れる学生は少ないのではと危惧していました。

結果、15 時過ぎたところでようやく 2 名の学生が訪れてくれました。人とも 1 年生の男子学生で土地家屋調査士を直接知っているのではなく、親が土地を持っているから、又は親が測量業務に携わっていたことがあるからという理由で、地図読み人に載っている測量器具や境界標は見たことがあるという程度でした。まだ 1 年生ということ将来のビジョンが明確にあるわけではなく、いろいろな資格取得を目指したいということでした。

今回、私は資格業ガイダンスに初めて参加しましたが、他業種を観察していると（15 時までゼロなので観察する時間はありました）相談員にひとりでも女性がいると学生も訪ねやすいのではないかと感じました。

また、安定志向の大学生が多い中で、1 年生から既に資格取得を考える学生がいることに少し驚きました。まだ明確な進路を決めていない若い学生に土地家屋調査士を知ってもらうための広報活動も考える必要があるようです。

今後は愛知県土地家屋調査士会が単独でも工学部系の大学、専門学校に資格業ガイダンスを行うようにすることも広報活動のひとつになるのではないかと思います。

（広報委員 川北貴利）